

桜中だより

長崎市立
桜馬場中学校
校長 大塚 潤

誰もが自分らしく幸せに生きるために

社会とは「わたし」の集まり

12月5日に、長崎県人権 向和对策課から於保 孝一氏・森法子氏に講師としてご来校いただき、「人権学習会」を実施しました。演題は、『誰もが自分らしく幸せに生きるために』。とても学びの深い

時間となりました。今回は2・3年生の感想を掲載します。次号では、1年生・職員・保護者の感想を掲載します。

○「全ての人が自分らしく、幸せに生きていける世界へとなっていければならないと感じました。



誰もが自分らしく幸せに生きるために

もつと自信をもてるよう、日頃から相手に喜んでもらえるような言葉かけをするなど、みんながお互いに認め、幸せに生きていけるようになりたい。だから自分ができていることを行動に移していきます。

3年1組

○今まで僕は人権というもの、自分以外の人たちのことを大切にすることをだと思っていたけれど、今回の講話を聞いて、自分のことを理解し、先ずは自分を受け入れた上で、他人との違いを認め合えるものだと気づかされたので、とてもよかったです。世界中の誰もが幸せになれる世界を目指して、これから人権について学び、誰とでも違いを認め、受け入れ合えるようになっていきたいと思います。

3年1組

○今回の講話を通して、まず私達に何が出来るのか、何をすべきなのかを考え、行動することが大切だということが分かりました。他人の全てを踏まえて、広い心で人と接することが大切だということが分かりました。また、差別をしても得をする人は誰もいません。い

じめや差別を受けている人は嫌な気持ちになるから、相手の気持ちを考えて偏見や差別がなく、誰もが気持ちよく過ごせる学校・社会になつたらいいと思いました。

3年2組

○「社会とはあなたの集まりである」という言葉が非常に心に残った。僕は普段何不自由なく豊かに生活できています。だから、これからの人生では、一人の人間として、自覚をもって社会の輪の中に入れるようにしたい。そのためには先ずはルールを守って自分のすべき役割を果たしていきたい。

3年2組

○今回の講話を通して、

特に自分の特徴・個性を大切にしていきたいと感じた。「今、幸せですか?」という質問では、自分がどう思っているのか分かりませんでした。僕は自分の意見をはっきりと言うことが少し苦手です、今まで進んで話すことが少なかった。でも、これからは、自分の意見をはっきりと言いたいなと思うことができ、やる気が出ました。

3年3組

また、自分の行動の一つ一つが誰かを傷つけていないのかを再度確認し、周りに気を配れるような人になりたい。「自分らしく幸せに過ごす社会はどんな社会か」を考えたときに、僕は「国境を越えて、

誰がどうとか関係なく、平等に過ごす社会」ではないかと考えた。それを実行する、実現するためにまず身近なところから頑張りたい。自分が自分らしく幸せに過ごすためにこれからも頑張っていきたい。

○もし悲しくなるようなことを誰かにされたら、その人も何か嫌なことがあったのではないかと相手の気持ちを考えることが大切だと思いました。私も他の人に楽しい気持ちを与えてあげられるように、常に心に余裕をもって、相手が話しやすいように、うなずいたり、笑顔で聴いてあげたい。そし

四つ葉のクローバーにかける思いって?

私達のほとんどは、普通見過ごされてしまう三つ葉のクローバーのような存在ですが、その中に時折四つ葉のクローバーのような人がいます。四つ葉のクローバーはめずらしく、私も子どものころ何時間もかけて探したものです。たまに見つけると、押し葉にして宝物として大切にしておきました。・・・私の子どもは四つ葉のクローバーのようです。性的指向はたまたま私と違っていますが、私にとっては大切に守ってあげたい宝物です。四つ葉のクローバーは不自然なものではありません。ただ、めずらしくて大勢とは違うだけです。私はそれから葉を一枚もぎとって、三つ葉のクローバーに見せかけたいとは決して思いません。PFLAG (米国にあるLGBTの家族や友人の会) のニュースレターに掲載されていたある母親の手記 訳: かじよしみ氏



新大工町清掃ボランティア

て、みんなが幸せになるサイクルをつなげたい。

また、自分の短所も自分がもっている他の人との違いであるということを忘れず、自分を認めてあげること、自尊感情を自分の中で高めようと思えます。友人や家族の違いも見つけて褒めてあげたい。

私は他の人とは違いがあつて、それは特別なものだけど、宇宙単位で考えたら、同じ地球人だし、他の国から見たら、同じ日本人で、同じ仲間がたくさんいると考えたら心強いし、一人じゃないなと思えました。

3年4組

○人権の大切さについて改めて知ることができた。

自分の周りにあるたくさんの方々の世界や、社会で生きていくときに必要なことなど、気づかされるものや学びになるお話をたくさん聞くことができ、嬉しかった。これから生きていくなかで、人権や人との接し方に悩むこともあると思うけど、今回学んだことを忘れずに頑張りたい。

2年1組

○講話を聞いて、私は今までの言動を見直していきたくと思いました。自分は相手を傷つけたつもりはなくても、相手は気にしているかもしれないということを知りました。これからはそのようなこととはしないようにして、もし誰かが落ち込んでいたら元気づけられる人になりたい。

また、小さい頃歌っていた歌を今歌ってみて気づくことがたくさんあつて、一人一人の個性の大切さを改めて感じた。この講話のおかげで、今後世界をよりよくしたいという気持ちが高まりました。

2年1組

○最後のスライドであなたはあなただから素晴らしいというところが書かれてあつた。この講話で学んだことは、「自分は自分のことにもっと自信をもつていい」ということ。別の言い方をすれば、自尊心ですが、この自尊心を持ち続けていると、「周りの人からウザがられるのではないか」という悪い想像を抱いていた。でも、今回の講話でこれは単なる虚栄心であり、自分に自信をもつという自尊心は他の人にも勇気づけることができることに気づいた。

「僕の人生は僕が主人公だ」ということを聞いたことがある。自分が行動しないと、面白い物語をつくることはできないので、これからの日常生活を少しでも勇気をもつ

て周りの人と支え合いながら生活していきたい。

2年2組

○自分を信じる前に他人を信じれば、自分に自信がつくと今まで思っていたけれど、自分を信じてから他人を信じれば自分に自信がつくと分かった。また、自分を信じるためには自分の今住んでいる県・校区・まちを知る(地域学習)は自分のことを知ること(こと)が大切だと気づいた。

2年2組

○今回の講話は、自分に当てはまること・共感することが多い講話だった。また、静かで話にくい環境ではなく、ふんわりとした温かい空気感で、初めて大勢の人の前で自分から発言することができました。

最後の「四つ葉のクローバー」のお話は、何を伝えたいのかがとても分かりやすく、心にグッとくるお話でした。「みんな違うからこそ、自分が幸せになれるんだ」と思えるようなお話をいただきました。まずは自尊心をあげていきたい。

2年4組



2年3組

○ 今回のグラウンドゴルフは、去年よりも地域の方々とは触れ合うことができた。打つ時のコツを教えてもらいながら楽しくプレーしました。

練習すればするほどのいい景品がもらえるので来年はみなさん是非参加してみてください！

2年1組

○ 去年も参加させていたいただきましたが、普通のゴルフよりも楽しいです！何回でボールを入れるかというドキドキ感やワクワク感がたまりません。チームのみんなと協力して、賞を取ることがとても楽しいので、来年もしたいです！

○ 大串雄市(PTA会長) グラウンドゴルフは初めての体験でしたが、皆で和気あいあいとすることができて、良かったです！

○ 2年連続でグラウンドゴルフに出れました。去年は賞が何ももらえなくて悲しかったので今年は何か取ろう！と5人で頑張ったけどまさかのブービー賞で悔しかったです

地域の方たちがうますぎて本当にびっくりです。仲良く友達とこのような活動ができたこと、地域の方に優しく教えてもらったことが一番心に残り、また来年も参加しようと思います。

みなさん、本当に楽しいですよ。来年もまたこのメンバーでやりたいです。

年末の交通安全県民運動

12月15日(日)～24日(火)

◆スローガン 今日もまた あなたの無事故 待つ家族

◆重点

- 飲酒運転等の悪質危険な運転の根絶
- 歩行者の道路横断時の交通事故防止
- 高齢者運転者の交通事故防止



桜中HPへようこそ！

※PTAチームはなんと3位入賞でした。スゴイ！